部の実施計画を確定するにあたり，中期経営計画の重点施策，年度社長方針，および課題の絞り込み結果と，部の具体的実施事項・管理項目との整合性をマトリックス表で検討したもの。

20xx 年度（第２４期）

方針整合マトリックス表

	社長	徳川　武蔵　印	制定	20xx 年 4 月 1 日	改訂 ②	年　月
	ＴＱＭ推進室長	西　野　武　彦　印				
ＴＱＭ推進室	部長	西　野　武　彦　印	改訂 ①	年　月　日	改訂 ③	年　月

【記　事】

１．xx 年度社長方針案の提示（1/22ＴＱＭ推進委）

２．部内打合せ：課題の抽出，方策の検討（2/1）

３．社長診断によるすり合せ修正（3/11）

部の実施計画について上位方針，関連部署とのすり合わせの際にも用いる。この例では社長診断によるすり合わせ。

			社長方針									中期経営計画の重点施策				年度計画実施事項絞り込み表よりの課題					
方針NO			1．					2．	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5			1．	2．	3．	4．	1．	2．	3．	4．	5．	6．
重点方策			成を図るグ賞挑戦と業績目標の達することにより，デミングＴＱＭ活動の推進を強化					の目標を達成する強化することにより，機能別各機能の「しくみ」を整備・	より，クレーム発生を防止する確保の具体策を検討することに計画の段階において品質レベル	により，コスト低減を図る創意工夫による施工方法の改善	（２）　を図る環境保全技術の改良開発注の拡大を図る（１）　新技術の開発により，受	により，労働災害の防止を図る自主安全管理を推進すること	より，労働災害の防止を図る職場の技術交流と改善活動に			の確保活用による受注高，完工利益特化技術の開発・改良とその	の事業化制の強化による，新しい分野グループ企業の活用・協力体	人材の育成モラールの高揚による，	課題達成力の向上管理技術の習得・活用による，	デミング賞の受審を達成する。ＴＱＭ推進の強化により	実践する。ＴＱＭ推進強化計画を確実に	考えの普及を図る。管理体系図と機能別管理の	部門間の課題達成を図る。機能別重点活動の推進により，	問題解決力の向上を図る。改善活動の活発化により，	管理技術者の育成を図る。社員の管理力向上により，
管理項目			寒注高（億円）	完成工（億円）	完成工事利益（百万円）	管理費・管成工事比率	生産性指数		クレーム件数	トラブル件数	工事利益率（Ａ工事）	受注構成比（Ａ・Ｂ工事比率）	災害発生件数	国家資格取得率	品質教育履修率										
方策NO	部の具体的実施事項	管理項目	目標値	□□	□□	□□	＜ 3.5	＞ 1.0		0件	0件	□□	70%	0件	90	70										
１－１	ＴＱＭ推進強化計画の実践により，デミング賞の受審を達成する。	強化項目達成件数	１５０件	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○				
		ＴＱＭ推進評価点	８０点	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○				
		経営課題達成件数	２１件	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○				
		年度方針管理項目達成率	８５％	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○				
		社長診断評価点	４．０点	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○				
		顧客満足評価点	４．０点	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○				
２－１	機能別重点活動の推進により，各管理体系の充実を図る。	機能別テーマ完了件数	８０件						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		
		標準類制改廃件数	２００件						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		
		管理帳票制定件数	５０件						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		
2.5－１	管理者の改善活動の活発化により，管理レベルの向上を図る。	管理レベル評価点	４．０点													○			○	○					○	○
		管理者テーマ完了件数	６４件													○			○	○					○	○
		改善活動評価点	９０点													○			○	○					○	○
		品質管理教育履修率	７０％													○			○	○					○	○